

第10回日本グランドマスターズホッケー大会《競技運営規程》

1. 競技規則

本大会は日本ホッケー協会発行の「ホッケー競技運営規定」及びグランドマスターズホッケー競技運営規定による。

2. 試合時間

- ・ 1今大会はクォーター制で実施する。各Qは17分30秒とし、4Q制で実施する。
- ・ 1Qと2Qの間、3Qと4Qの間に各2分間、2Qと3Qの間に10分間の休憩を取る。
<今大会は（P・C・得点后）のタイムを止まない。>

3. 競技方法

- ① 男子60オーバー・女子35オーバーにおいてはトーナメント方式で行う。
- ② 男子50オーバー・男子70オーバーにおいては2試合対戦とする。

《決定方法》

勝ち点が同点の場合は下記の順位決定方式により順位を決定する。

- ① 得失点差の多いチーム。
- ② 総得点の多いチーム。
- ③ 尚も同点の場合はSO戦により決定する。

4. シュートアウト戦（SO戦）

- ① 両チームの主将は、自チーム内より退場処分を受けている選手を除いた出場登録選手済み選手の中から5名のストローカーと1名のGKを指名する。
- ② 両チーム5名ずつの選手より交互に攻防を行い、得点の多い方を勝者とする。尚、途中で勝負が決したときは打ち切る。
- ③ 最初のSO戦において勝敗が決しない時は再度SO戦（サドンデス方式）を行う。最初の先攻のチーム後攻となる。（各チームのメンバーは、プレー不可能な者を除き最初と同じメンバーで行う。ただし、順序は変えてもよい。
- ④ GKは好意的にゴールラインに出しても反則とはならない。

5. 選手交代

- ① 各チームは試合中随時どの選手でも交代できる。ただし、P・Cが与えられている間は負傷しプレーが不可能となった守備側GKを除き、誰も交代できない。
- ② 選手の交代は何回行ってもよい。
- ③ 一時退場（グリーンカード2分・イエローカード5分）させられた選手に対する交代は、該当選手の退場時間中は許可されない。
- ④ 選手の交代はジャッジ席前、センターライン前より行う。その際、時間の停止は行われぬ。ただし、GK及び負傷者の交代については審判員の管理下で行う。
- ⑤ 抗議制度 今大会において、抗議制度はない。

6. その他

- ① キャプテンはキャプテンマークを必ず付けること。
- ② ゴールキーパーは装具を完全に着用する事。
- ③ 試合中選手の乱暴なプレーや審判員に対する暴言等、スポーツマンらしくない行為は慎む。

7. 表彰規定《各年代別》

- ① 「表彰状」（各年代）＆「カップ」（種別、優勝チーム）を授与する。
- ② 「個人賞」として、「最優秀選手賞」を授与する。